

一般社団法人島根県臨床工学技士会

令和元年度 第8回理事会議事録

- 開催日時：令和2年3月7日（土） 午前10時00分
- 開催場所：LINE 会議
- 理事・監事の数および出席理事・監事の数並びにその出席方法
 - (1) 理事の数 12名、監事の数 2名
 - (2) 出席理事の数 9名、出席監事の数 2名
- 出席理事の氏名 福田 勇司、秋國意知子、錦織 伸司、宅江 呂剛、澄川 隆、
宇津井利奈、安井 宏治、上岡 栄司、福島 成文
- 出席監事の氏名 来間 勇治、原 敏郎
- 議長の氏名 福田 勇司

(議案)

1. 新型コロナウイルスの影響による当会学術大会・総会の開催の件

議長は、本件について説明した。

国内での新型コロナウイルスの影響により学会・セミナー等が中止となっていることを受けて、当会が4月に予定している学術大会および総会の開催についても検討する必要がある。現段階では6月ごろへの延期としたい。これについて理事に意見を求めたところ満場一致で6月への延期を決定した。なお、6月開催についての最終決定は4月末の状況を見て決定する。仮に4月末においてもウィルス感染が収束していない場合は、学術大会は中止、総会については紙面決議とすることで合意した。

2. 透析災害ネットワーク会議報告および日臨工災害情報コーディネーターの件

議長は、本件について秋國副会長に説明させた。

3月6日に島根県透析災害ネットワーク協議会があった（詳細は別紙参照）。次年度からは臨床工学技士が中心となって活動できるような体制をとる。

続いて、議長は日臨工災害情報コーディネーターについて錦織事務局長に説明させた。

先日、日臨工災害情報コーディネーターメンバーの改正があったが、島根県は変更しておらず、旧体制のままである。これについて福田会長の意見を踏まえ、島根県の東部として松江赤十字病院、中部として島根県立中央病院、西部として浜田医療センターから1名ずつ計3名をコーディネーターにすることとなった。なお、次回のメンバー更新は6月となるため、その際に変更をする。

3. 教育担当より報告の件

議長は、本件について宇津井理事に説明させた。

2月16日開催の「呼吸療法セミナー」は70名の参加があった。次回の第3回からは呼吸療法認定士のポイントが付与できる。今回のアンケート結果をもとに次回からは多職種の方に講師をしてもらったり、CEも講師として依頼したい。

福田会長より、3回目となりポイントの付与も可能となることから参加者数の増加が見込めることから、次回開催地を出雲で行なってはどうか。また、予算も増額する必要がある。規模が拡大することにより時期や会場、体制も見直す必要がある。

4. 広報より報告の件

議長は、本件について安井理事に説明させた。

会誌が完成し、事務局に納品してもらった。メーカー、他県へは松江市立病院から、会員については事務局から3月中には発送する。

5. Yボードおよび会計報告についての件

議長は、本件について福島理事に説明させた。

収支については資料の通りである。会計監査を4月はじめに行う予定。

Yボード企画のきららコテージでのBBQを来年度も行う予定。施設予約をする関係で日程を9月5日に決定する。

6. 事務局からの報告の件

議長は、本件について錦織理事に説明させた。

出雲医療看護専門学校卒業式への出席は、藤松副会長が予定していたが、新型コロナウイルスの影響で、来賓の出席は中止となった。

7. 次回理事会

次回理事会は未定。

議長は、以上をもって本日の議案審議を終了した旨を述べ、午前10時50分閉会した。

以上の決議を明確にするため、この議事録をつくり、出席理事及び監事がこれに記名押印する。

令和2年3月7日

一般社団法人島根県臨床工学技士会 令和元年度 第8回理事会

議長理事 福田 勇 司

理 事 秋 國 意知子

理 事 錦 織 伸 司

理 事 宅 江 呂 剛

理 事 宇津井 利 奈

理 事 澄 川 隆

理 事 安 井 宏 治

理 事 上 岡 栄 司

理 事 福 島 成 文

監 事 来 間 勇 治

監 事 原 敏 郎